

施設名	黒川樋門		 <p style="text-align: right;">名古屋市HPより引用</p>							
所在地	愛知県 名古屋市北区辻町字古新田									
管理者等	名古屋市									
施設種類・分野	河川	樋門・閘門								
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>庄内川から黒川(堀川)へ用水を引くために設けた樋門(ひもん)であり、矢田川の地下を通り、ここから黒川へ流れ込みます。</p> <p>3連の樋門に2つの石段があり、巻上機の上屋は木造で復元されています。</p> <p>樋門の上も人が通れるようになっていることから、黒川の景観をより身近に感じさせるものとなっています。</p>									
築造時期	明治後期		時期詳細	明治 年不明(昭和55年復元)						
関連人物	—									
関連企業	—									
トピックス (特徴的エピソード)	<p>石造 黒川樋門は明治初期の黒川開削時(現:堀川)に原型が出来、明治末期の改築時に今のような姿となった。その後、取り壊されたが昭和55年に現在の姿に復元され、当時の面影を残す水門となっている。下流では名古屋友禅の友禅流しを再現する催しも行われている。</p>									
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	—	文化財(文化庁)	—	近代化産業遺産(経産省)	—	世界遺産(ユネスコ)	—	—
		その他の指定・認定		名古屋市 都市景観重要建築物等指定物件						
その他 (関連資料、文献)	—									
管理者等のHP (URL等)	<p>名古屋市 http://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/page/0000038370.html</p>									